



Windows Azure パック

Windows Azure パックは、Windows Azure テクノロジーをデータセンターにもたらしめます。これにより、サービス プロバイダー モデルを採用して IT サービスを提供しようと考えているサービス プロバイダーやエンタープライズは、いくつかの重要な要件に対処できます。

Windows Azure は、オープンで柔軟なクラウドプラットフォームであり、これを利用することにより、Microsoft が管理するデータセンターのグローバル ネットワークの各所に存在するアプリケーションを迅速に構築、展開、および管理できます。

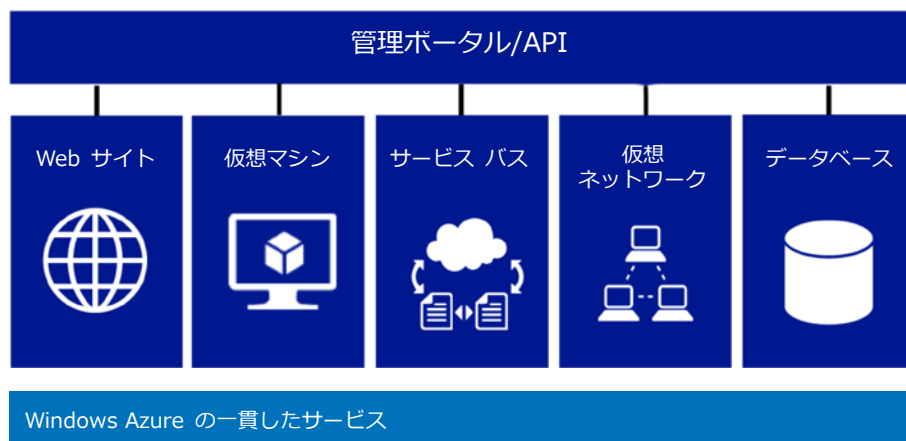
Windows Azure と Windows Azure パックは一体となって、クラウド OS に向けた Microsoft のビジョンを構成しています。このハイブリッド クラウド ソリューションは、エンタープライズが現在のインフラストラクチャを変革し、アジリティとコスト効率を実現するのに役立ちます。クラウド OS により、企業は、さまざまなプラットフォーム、場所、およびデバイスで、最新のアプリケーションを迅速かつ柔軟に構築および管理できます。また、大量の既存および新規データから洞察を引き出すことができます。そして、ユーザーがどこにいても、また選択したどのデバイス进行操作していても、ユーザーの生産性をサポートできます。

エンタープライズは現在、クラウド環境が提供する柔軟さと価格優位性を求めています。一方、サービス プロバイダーは、より多くのエンタープライズ顧客を獲得し、容易に収容する能力を求めています。Windows Azure パックは、Windows Server および System Center の機能に基づいて構築されており、セルフサービス、マルチ テナント クラウド インフラストラクチャ、およびアプリケーション サービスに対し、コスト効率の高いエンタープライズ クラスのソリューションを提供します。

Windows Azure テクノロジーを データセンターで利用する

クラウド コンピューティングの出現は、データセンターを変革し、より多くのエンタープライズが、さらなる柔軟さを獲得しコストを削減する手段として、自社の開発環境、テスト環境、および運用環境をホスト型のパブリック クラウドへ移行させました。同様に、サービス プロバイダーにとっても、クラウド コンピューティングは、成長のための巨大な機会となっています。しかし、エンタープライズの顧客を引きつけるためには、サービス プロバイダーは、エンタープライズが信頼して自社のオンプレミス データセンターと統合できるような、なじみのあるテクノロジー スタックを持つ必要があります。

Windows Azure パックは、既存のソフトウェアおよびハードウェアへの投資を活かした形で機能する、マルチ テナント、セルフサービスのクラウドを提供します。Windows Server と System Center というよく知られた基盤の上に構築されている Windows Azure パックは、ビジネスが活用できる、柔軟でなじみのあるソリューションを提供します。提供できるものの例としては、セルフサービス プロビジョニングおよびインフラストラクチャの管理 (Infrastructure as a Service (IaaS))、Web サイトや仮想マシンなどのアプリケーション サービス (Platform as a Service (PaaS)) などがあります。



Windows Azure の 一貫したセルフサービス 管理エクスペリエンスを 提供する

Windows Azure パックの管理ポータルを使用すると、IT サービスをどのようにテナントに提供するかを制御しながら、リソースをプロビジョニングおよび管理するためのリッチなセルフサービス ユーザー エクスペリエンスをテナントに提供できます。この機能を有効にするため、Windows Azure パックは、以下の管理ポータルを提供しています。

- **Management Portal for Tenants:** Windows Azure 内にある Windows Azure デベロッパー ポータルのエクスペリエンスと一貫した形で機能するこのポータルは、セルフサービス プロビジョニングおよび管理機能をテナントに提供します。Active Directory フェデレーション サービスなど、複数の認証テクノロジーを備えています。
- **Management Portal for Administrators:** このポータルで、管理者は、テナントに提供されているサービスおよびリソース クラウドを構成および管理できます。

高密度の Web アプリケーション ホスティングを提供する

Web サイト サービスを使用すると、マルチ テナントの高密度 Web サイト ホスティング サービスの展開および管理が簡略化されます。Web アプリケーション ギャラリーを使用すると、テナントは人気のある Web アプリケーションにアクセスでき、Windows Azure パックは、SQL および MySQL データベースのサポート機能を提供します。また、Web サイト サービスは、多くのアプリケーション フレームワークをサポートしています。たとえば、ASP.NET、Classic ASP、PHP、Node.js with full GitHub、BitBucket、DropBox、およびソース コード制御用の Team Foundation Server 統合などです。

柔軟なインフラストラクチャ サービスを提供する

Windows Azure パックの仮想マシン サービスは、セルフサービス IaaS を使用可能にするため System Center 2012 で提供されている Service Provider Foundation (SPF) API 上に構築されています。この機能を使用すると、テナントは、スケーラブルな Windows Server および Linux の仮想マシンを、定義済みイメージのギャラリーから自らプロビジョニングできます。

仮想ネットワーキングを使用すると、テナントの既存のネットワーク構成および IP アーキテクチャからの単純な移行が可能になります。また、仮想マシンの役割を使用すると、負荷分散および復元性のために、動的にスケーラブルな仮想マシンの各層を作成するのが容易になります。また、テナントは、自らのポータルから仮想マシン コンソールに接続することもでき、これは管理と構成の簡略化に役立ちます。

IT ユーザーが アプリケーション コンポーネントを 統合するのに役立つ

Windows Azure パックのサービス バス サービスを使用すると、同期ハンドオフが行えない場合、アプリケーションは他のアプリケーションとの間でメッセージをやりとりできます。ただし、送信者は、メッセージが最終的に受信者に到着することを保証する必要があります。アプリケーションは、同じクラウド内、別のクラウド、クラウドとデバイスに存在でき、他にも、サポートされている多くのシナリオが可能です。以下の 2 つのソリューションが、サービス バス サービスの一部として備わっています。

- **キュー:** サービス バス キューは非同期バッファリングを提供し、これにより、メッセージ受信者は自らのペースでメッセージを処理できます。その結果、アプリケーションをより効率的にスケールアウトでき、アーキテクチャの復元性がより高くなります。
- **トピック:** サービス バスのトピックおよびサブスクリプションは、リッチなパブリッシュ - サブスクライブ機能を提供します。これにより、複数の同時サブスクライバーが独立して、パブリッシュされたメッセージ ストリームのビュー (フィルター付きまたはフィルターなし) を取得できます。サービス バスのトピックおよびサブスクリプションは、複数のユーザーおよびアプリケーションにわたる大量のメッセージを処理できるようスケールアウトするのに役立ちます。

次のステップ

Windows Azure パックを今すぐ試すには、Windows Azure パック Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/products/windows-azure-pack>

- その他の Windows Azure リソースについては、以下を参照してください。

<http://www.windowsazure.com/ja-jp/>

- Windows Azure (TechNet)

<http://technet.microsoft.com/ja-jp/>